

医療・福祉・図書館の連携事業が 目指すもの

国立がん研究センターがん対策情報センター
八巻知香子



がんは2人1人、
でも、なっちはじめて...

- 「頭は真っ白」になった
- 「がん」はもう治らない？
- 病院のペースで治療が進んでいく・・・、本当にこれでいいの？
- これを飲めばがんが消えた！ 本当？

どこに行けば正しい情報があるか？
誰に言えば手伝ってもらえる？
生活の中の身近な場所で、見聞きできる環境

医療と福祉、近くて遠かった



医療と福祉が連携しなければ、
説明場面でも適切な説明はできない

堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センターと
国立がん研究センターの協働による録音図書作成



がん情報音訳・点訳支援

がん情報サービス ganjoho.jp [医療者向けサイト](#)

それぞれの
がんの解説 診断・治療 生活・療養 冊子・資料 **がん登録**

TOP > 音訳・点訳資料 > がん情報音訳・点訳資料作成支援について
視覚障害をはじめとする障害のある人に向けた

がん情報音訳・点訳資料作成支援について

更新日: 2014年06月19日 | 更新履歴 | 掲載日: 2013年00月19日

- 1. がんに関する共通資料の作成希望
- 2. がんに関する個別の音訳・点訳資料の作成依頼

国立がん研究センターがん対策情報センターでは障害のある方にもがん情報を届けるための取り組みを進めています。がんに関する音訳・点訳資料の作成の希望がありましたら、がん対策情報センターにご連絡ください。

1. がんに関する共通資料の作成希望

優先的に音訳・点訳資料作成を進めてまいり資料のご希望がありましたら、がん情報サービス事務局までご連絡ください。

がん情報サービス事務局 ganjoho-admin@mires.ncc.go.jp

迷惑メール防止のために@の前後にスペースが入っています。メールアドレスにより、スペースが入ったままでは送信できない場合があります。送信できない場合は、スペースを削除してご利用ください。

2. がんに関する個別の音訳・点訳資料の作成依頼

入院時の持ち物一覧、受ける手術の説明など、病院で提供するがんの治療・療養についての情報の音訳・点訳資料が必要な場合には、点字図書館等と協力し、個別資料作成の支援をいたします。

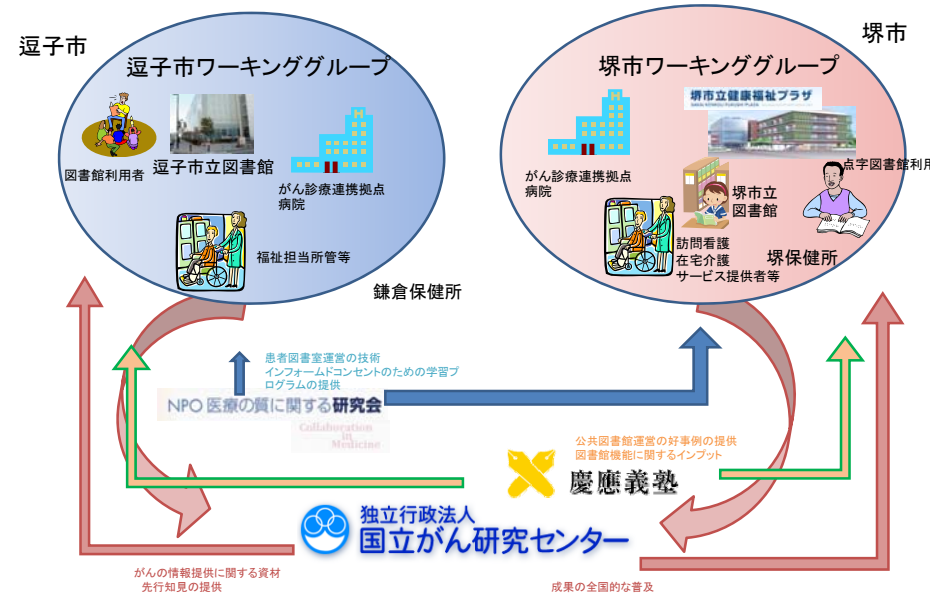
○優先して音訳・点訳する資料があったらお知らせください

○入院時の持ち物、受ける手術の説明など、音訳・点訳資料が必要な場合には、点字図書館等と協力し、個別資料作成の支援をします

個人からも、病院からも申し込み可

=>2年間申し込みゼロ

2つのモデル地域



堺市のネットワーク

